

日本麻将体育協会新聞

編集長：田中実 作成：(有)印刷屋
「意見」感想は tanaka@jmsa.jp まで

張建民杯自戦記！

著 北海道本部 新谷秀隆
6月4・5日に行われた張建民杯の自戦記を書きます。

【1回戦】千葉・藤岡・伊東
東・南はほとんど千葉さんの一人舞台になってしまい手も足も出さず局が進み、後半少しあがれたものの離れすぎて追いつかず、しかも藤岡さんと伊東さんに横上開花をあがられ、オーラス誰が2位になっても不思議でない状況になってしまったが、無理やり混一色で仕掛けどうにか2位を死守できました。

【2回戦】窪田・山口・嶋原
開始早々出あがり出来ない門前三暗刻があがって波に乗りたかったのですが、物事とは上手くいかないもので、山口さんの6巡目の

に放銃「1巡前に2枚目の白が出てるのに」と思いながらオーラスに、1位にはいるが、窪田さん・山口さんにツモられるとまくられてしまう状況でした、あと2巡で終わりましたので、終盤窪田さんの捨てている西の対子落として逃げ切ろうとしたら窪田さんから「フー」と言われ、「捨てているのに」と思いながらツモじやないのでどうにか1位は死守

【3回戦】蒲原・河田・林
流局で始まり、次局7巡目林さんから出したに蒲原さんが「フー」手を開けて見ると十三么！私の手が小千五のイーシャンテンだったので掴めば間違いなく出してしまおう牌なので「掴まなくよかった」と思いつながら進んでいると、こんどは河田さんの怒涛のツモあがりが続ぎ、蒲原さんの十三么のあがりがかすんでしまいうらいでした、まあ私はほぼ何もできないまま終わりです。

張建民杯結果			
<ペア戦>			
優勝	土屋 政士 遠藤 俊晃	3 1 P	
準優勝	窪田 秀章 小野 克之	2 7 P	
3位	河田 涉 小松 和樹	2 3 P	
4位	蒲原 史起 石橋 大助	2 1 P	
5位	梨木 笹木 福井 祐介	2 0 P	
6位	船渡川敏子 佐藤 弓子	1 9 P	
7位	千葉 康浩 鈴木 芳洋	1 9 P	
<個人戦>			
優勝	土屋 政士	544点	
準優勝	遠藤 俊晃	596点	
3位	窪田 秀章	511点	
4位	河田 涉	367点	

個人戦は最終上位4名からのみ優勝者が出ますがチーム戦の為土屋・遠藤は同卓できませんので、点数だけ見ると2位ですが優勝は土屋となります

【4回戦】土屋・佐々木・樺沢
首位を走っている土屋さんをどうにか抑えこみたいと思いつながらゲームに挑んだのですが、最初から土屋さんの一色三歩高ツモから始まり、手が付けられない状態、どうにかオーラスまでに96点差まで詰めたのですが、あっさり流されました。

【5回戦】小野寺・鈴木・船渡川
特に個人・チーム戦が狙えるわけでもないがとりあえず順位は上げておこうという気持ちで挑みました、唯一狙えそうなのが、大波賞でしたが、相方に「大波賞のために負けてこい！」とも言えず「頑張つて勝つてこい！」と言ってゲームに挑みました。

【6回戦】土屋・佐々木・樺沢
首位を走っている土屋さんをどうにか抑えこみたいと思いつながらゲームに挑んだのですが、最初から土屋さんの一色三歩高ツモから始まり、手が付けられない状態、どうにかオーラスまでに96点差まで詰めたのですが、あっさり流されました。

【7回戦】窪田・山口・嶋原
開始早々出あがり出来ない門前三暗刻があがって波に乗りたかったのですが、物事とは上手くいかないもので、山口さんの6巡目の

日本選手権までまもなく

今年もついに日本選手権が近づいてきました。近年ハッピーマンデーの海の日が元に戻ると言う話が出てから毎年びくびくしています。今年と来年は法案の可決と試行開始期間の関係を見る限り7月は3連休になりそうです。そして二〇二〇年東京オリンピックの年は月曜日が元々の海の日なのでこれも安心していきます。

さて日本選手権と言えば日本麻将体育協会の対局の中では最高峰の出場権が限られた大会となっています。各支部での成績、春節競技会での成績、過去の国際大会、日本選手権の結果により出場権の有無が発生し、権利保有者には各支部長が事務局田中より連絡がありそこで参加不参加を表明していただきます。

初日のシステムは【大会形式】で一荘戦四回戦バラバラの方とあたり上位三十名前後が二日目に進出。二日目は【トーナメント方式】で同四名で二荘戦行い各卓上位二名が次のラウンドへ進出、次ラウンドも同じ方式で行い八名の準決勝進出者を決定する。

三日目はホテルニューオータニが会場で麻雀業界でも類を見ないホテルでの対局です。準決勝のシステムも【トーナメント方式】で四名の決勝進出者を決定する。

決勝は一荘戦二回戦で優勝者を決定します。そして惜しくも初日負けてしまった方、出場権が得られなかった方は二日目の上階で交流戦を行います。半荘方式の対局で時間内に好きな回数対局できますので是非ご参加ください。

決勝戦の見学も自由ですので是非会場はホテルですので持ち込み禁止、服装もラフな格好はご遠慮ください。

各本部・支部情報

【北海道本部】担当 新谷秀隆
毎週月曜日18時～23時
月2回(予定)金曜日10時～17時に練習会開催しています。

【東北本部】
週例会 毎火曜 18時半～21時半
月例会 毎第一日曜 11時半
会場 仙台「まあじやん学校」

【本部】担当 小林英夫
本部月例会優勝者
四月優勝 吉沢洋志
五月優勝 品田 純
近々月例日程7月9日は日本選手権の人数調整を行う可能性があります。週例会毎週火曜日、金曜日13～21時

【厚木支部】担当 内田慶
重陽杯受付開始！9月17、18日に厚木支部主催「重陽杯」が開催されます。申し込みは本部事務局まで。月例会(ぎんざ杯)土曜日開催
6月18日 8月20日 当日参加可
会場「厚木健康麻將センター」
小田急線本厚木駅 徒歩3分

【千葉支部】担当 土屋政士
千葉リーグWEST
優勝 吉沢洋志 平均P 2,568
準優勝 柏木 拓 平均P 2,508
三位 柴崎健司 平均P 2,478
3名が最終戦までつれ込む激戦のなか吉沢選手が優勝となりました。

千葉支部月例会決勝戦出場選手
一位通過 和田竜光
二位通過 山口 満
三位通過 土屋政士
四位通過 小松和樹
上位四名固定で次回6月の月例会と並列して決勝戦を行う。

【高田馬場支部】担当 田嶋智徳
第一日曜日10時～17時(11月を除く)参加費三五〇〇円
花入り配牌自動で行っております。皆さん必ず美味しい果物がもらえるので、初心者の方も楽しめます。前日までに必ずお申し込み下さい。

【関西本部】
不定期で練習会を行っています。毎月第2・第4金曜日18～22時 不定期日曜日

参加費 金曜日半荘戦四〇〇円
(上限1日一〇〇〇円)
日曜日1日一〇〇〇円

HPRリニューアルしました & ツイッターはじめました。

日本麻将体育協会公式HP
<http://jmsa.jp/>
日本麻将体育協会公式速報ツイッター
[@jmsa_taikai](https://twitter.com/jmsa_taikai)

競技麻将 第16回

日本選手権

開催：全国大会 7/16(土)受付10:30～
本戦 17(日)
準決勝 18(月祝)
会場：16, 17日 有楽町「錦江荘」
18日 赤坂見附「ホテルニューオータニガーデンコート3F
ゴールデンSPA・バンケットルーム」
参加費：8,000円

タイムテーブル

- 【受付】10:30～10:55
- 【開会式】11:00
- 【第1回戦】11:20～13:00
- 食事休憩 — (14:05集合)
- 【第2回戦】14:10～15:50
- 【第3回戦】16:00～17:40
- 【第4回戦】17:50～19:30

交流大会：7/17(日)10:00～ 会場「錦江荘」
10:10、11:10、12:10、13:10、14:10、15:10
の全6半荘の対局の中で参加回数4回以上で最大6回中いい成績4つの合計が良い4名で半分持ち越しの決勝戦1荘戦を行い優勝者には来年の日本選手権の出場権を贈呈
交流戦のみ参加の選手は1半荘400円